# 2022 年度 常磐大学 卒後アンケート

## 集計結果報告

2022 年 10 月

#### アンケート調査の概要

調査対象:常磐大学 2018年度(2019年3月卒)卒業生

調査方法:アンケート依頼を卒業の時点で登録されていた住所へ郵送し、WEB上でアンケートフォームに入力してもらう方法で実施。

調査期間:2022 年 8月5日から8月28日

回収結果:常磐大学74人(558人対象)

この度、キャリア支援センターでは、常磐大学において在学生への進路指導および進路に関わる教育内容の改善に取り組む際に活用できる参考データを収集することを目的として、常磐大学卒業生(対象年度:2018年度[2019年3月卒業])に対し、卒業後の進路就職状況、在学中の教育内容等についてアンケートを実施しました。

### 【常磐大学】

現在の雇用形態は「正社員」が最も多い。

卒業時に「最も希望する進路に進んだ」「それなりに希望する進路に進んだ」と回答した割合は7割5分超で、卒業時の就職先についての満足度は高い。

「これまでに転職・退職をしたこと」が「ある」と回答した割合は5割弱となっており、転職・退職を経験した卒業生が増えている。

「在学中の授業や活動で力を入れて取り組んだこと」は「大学の授業」が最も多く、 「在学中の授業や活動で身に付けたもので就業後役に立っていること」は「一般的な教養」「専門的な知識」の順で多かった。

「在学中に学んでおけばよかったこと」は「資格の取得」「語学力」「コミュニケーション能力」「プレゼンテーション能力」の順、「本学のこれからの教育に望むこと」は「コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力のような一般的な能力を養うカリキュラム」「直接資格取得に結びつくカリキュラム」「高い専門性を習得できる教育」の順で多かった。

資格や語学など専門性があり、就職後現場ですぐ使えるスキルや、コミュニケーション 能力やプレゼンテーション能力など業務を円滑に進めるためのスキルを学ぶ必要性を認識 しているのではないかと思われる。

### 卒後アンケート(大学)























